

この月刊サワネを、お知り合いの方に見せてあげてください、きっと喜んでいただけます。

『西洋の敗北』 エマニュエル・トッド

著 文藝春秋 413 頁 2600 円(税別)

著者はフランスの歴史人口学者、ソ連崩壊、アラブの春、16年のトランプ勝利などを予言。本書では、西洋が衰退している現状を具体的な数字をあげて教えてください。日本はどうなるのか、この本を通して考えたいと思います。

★ロシアの勝利

ミASHAイマー(シカゴ大学地政学教授):ウクライナ問題はロシアにとって死活問題だが、アメリカにとってはそうではない。だから、ロシアの勝利は確実だと予測、2022 年 3 月 3 日。

★アメリカは、国民国家ではない。アメリカ人はもはや輸出で埋め合わせられない規模の輸入に依存している。伝統的な意味での国家エリート層も存在しない。中心的な文化もなく、巨大な軍事組織が残っているだけだ。

★ロシアの安定

・2000 年から 2017 年はプーチンの元で最も安定化が進んだ。以下例示。

- アルコールによる死亡: 37,214 人⇒12,276 人
- 自殺者: 56,934 人⇒20,278 人
- 殺人: 42,090 人⇒9,048 人
- 乳幼児死亡率: 19 人/千人⇒4.4 人/千人

(アメリカ、5.4 人/千人)

- 食料自足、主要な農産物輸出国に
- 世界一位の原発輸出国
- 2014 年の経済制裁で輸入品代替で新産業

★エンジニアは米国よりもロシアが多い

エンジニア専攻の学生

アメリカ: 7.2% ⇔ ロシア: 23.4%

★イギリスの崩壊

・EU 離脱はイギリス国民の内部崩壊から生じた。

・高等教育の学位が政界に入るための条件になっている。高等教育を受ける確率は、白人:

33%、黒人: 49%、アジア系: 55%(中国系: 72%)

・2021 年新規登録医師、イギリス人: 37%、EU 出身者: 13%、その他: 50%(印パが多い)

・スコットランド: イングランドとの合同が成立したのは両者がプロテスタントだったからだ。現在、プロテスタンティズムは終焉している。

・EU 離脱により、残留派の高学歴者の大衆に対する嫌悪感が激化

★アメリカの衰退

・地政学的に見るとアメリカは世界から離れた安全な孤島⇒国際社会で想像しうるあらゆる間違いを犯すことができる国

・アメリカは、自らの生存のために戦ったことが一度もない。

・世界の危機の核心は、世界としてのアメリカの衰退←世界への経済依存・アメリカ社会の瓦解

・2000 年以降白人死亡率増加: アルコール、自殺、薬物中毒

・先進国で唯一平均余命低下

・GDP に占める医療費、アメリカ: 18.8%、フランス: 12.2%、ドイツ: 12.8%、イギリス: 11.9%

・刑務所への収監率世界第一位: 531 人/10 万人、ロシア 300 人/10 万人

・体重過多: 41.9%

・13 歳の読解力と数学のスコアが低下

・アメリカの基礎はプロテスタンティズムだったが、近年プロテスタンティズムは崩壊しつつある。

★その他の世界がロシアを選んだ理由

・ウクライナの件でロシアに制裁を求めるのは世界人口の 12%

・グローバル化は西洋による世界再植民地化だった: 搾取する西洋⇔搾取されるその他の世界

・その他の世界に経済制裁に参加することを迫ったことへの反発

この月刊サワネを、お知り合いの方に見せてあげてください、きっと喜んでいただけます。

助成金・補助金の詐欺に注意

何かいい助成金はないかと聞かれることがあります。助成金をもらうことが最初に来ると、もらうために何かにお金を使うことになりがちです。無駄なお金を使ってしまうかもしれないのです。補助金は、補助金と呼び水にして会社にお金を使わせるためのものです。補助金の対象になっているものは、企業がお金を使いたがらないことが多いと思います。だからこそ、補助金を出すのです。また、補助金詐欺が多いようです。何かのはずみに被害者ではなく犯罪者になってしまう可能性すらあります。

中小企業庁のウェブサイトには「IT 導入補助金は不正を絶対に許しません」と冒頭に書いてあります。そして、詐欺の例が載っています。まず、具体的な例を作ってみました。

★具体例

・業者が見込み顧客に補助金で儲かると話を持ち掛ける

1. 100 万円で売っても利益が出る商品を業者が顧客に 300 万円で売る。
2. 業者は、顧客に 200 万円貸し付ける。
3. 顧客は、業者から借りた 200 万円と銀行で借りた 100 万円を合わせて、業者に 300 万円支払う。
4. 顧客は、300 万円の半分、150 万円の助成金をもらう
5. 顧客は、業者から借りた 200 万円について、返済不要の通知を受ける

・結果：業者は正味 100 万円の売上達成、顧客は助成金 150 万から借入金 100 万円を返済して正味 50 万円ゲットする。

中小企業庁が例示した詐欺、犯罪の記載は次のようになっています。

<https://it-shien.smrj.go.jp/news/1>

・IT ツールの販売金額に占める補助事業者の自己負担額を減額、無償とするような販売方法

IT ツールの購入額の一部又は全額に相当する金額を口座振込や現金により申請者へ払い戻すことにより、購入額を証明する証憑に記載の金額と実質的に支払われた金額が一致しない場合。

ChatGPT

ChatGPT が結構役に立ちます。補助金詐欺について聞いてみました。ただし、回答中に「日本税理士会連合会『税理士職業倫理規程』』というものが出来来ますが、これは ChatGPT の捏造です。平気で嘘をつくので注意が必要です。

問い：顧客が補助金詐欺をしたことを、税理士が発見した。税理士の取るべき行動は？

回答：税理士には一定の法的・倫理的義務がある。税理士の立場から取るべき行動を整理する。

【1】顧客への確認・事実関係の聴取

真偽を確かめる必要がある。早急に判断せず冷静に状況を把握する。

【2】不正が明らかであれば、関与の中止を検討
顧客が明らかな補助金詐欺を行い、それを是正しようとしめない場合、税理士は税務代理や申告書作成等の関与を中止する義務を検討し、それにより、自らが共犯的立場になることを回避しなければなりません（日本税理士会連合会「税理士職業倫理規程」第 9 条）。

【3】守秘義務との関係：外部通報できない

税理士には守秘義務（税理士法第 38 条）があるため、顧客の同意なく、警察や補助金の管轄機関などに通報することは原則としてできない。

【4】顧客に是正を促す（自主返還や訂正）

税理士として最も望ましい対応は、顧客に対して不正の是正（補助金の自主返還や訂正申請）を強く勧めること。